



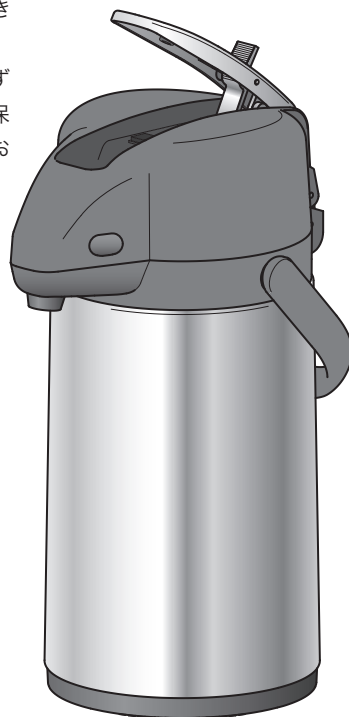
取扱説明書

このたびは、オルゴ ステンレスエアーポットをお買い上げいただきありがとうございます。

この製品を正しくお使いいただくために、ご使用にあたっては必ず取扱説明書をお読みください。お読みいただいたあとは大切に保管して、ご使用上で分からない点や不具合な点が生じた場合はお確かめください。

丈夫で省エネ

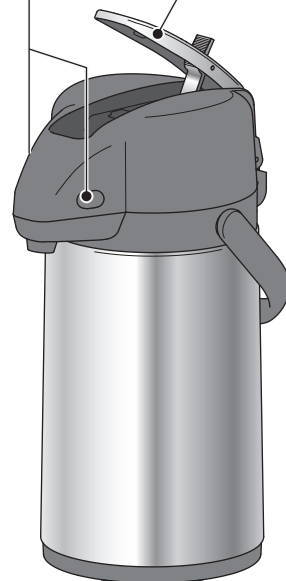
**ステンレス
まほうびん**



プッシュレバー

飲料物を注ぐときは、プッシュレバーを上げ、プッシュレバーロックがセットされた状態で使用します。ご使用にならないときはプッシュレバーを下げておきます。

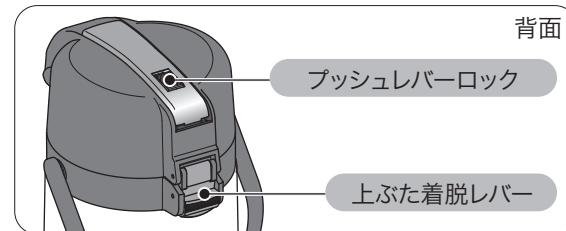
上ふたの開閉ボタン



背面

プッシュレバーロック

上ふた着脱レバー



中栓

中栓ゴム

中栓パイプ

※取り外しできません

揚水パイプ

※取り外しできません

揚水パイプゴム

下板シールゴム

※取り外しできません

中びん

開口部

上ふた

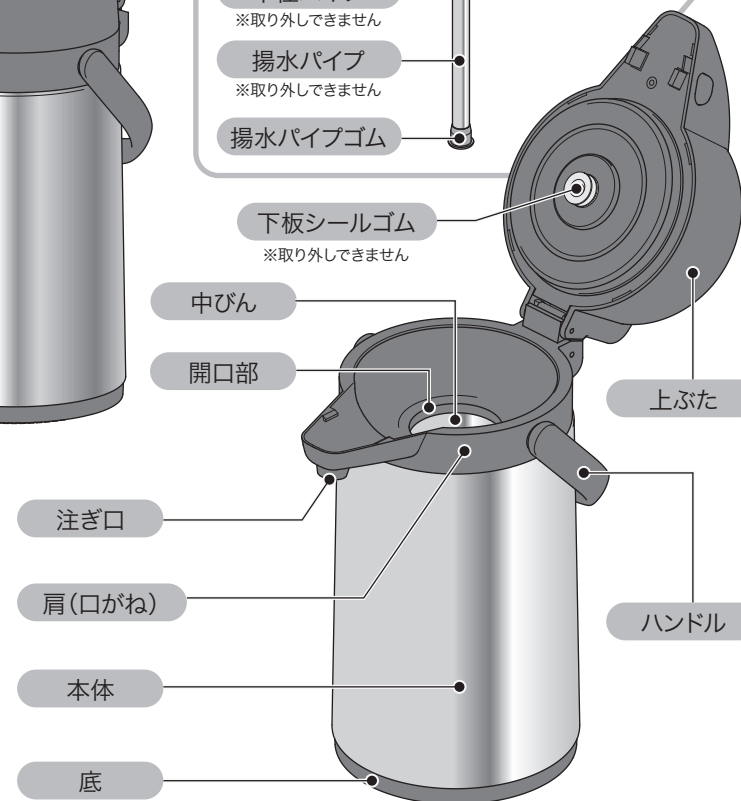
注ぎ口

肩(口がね)

本体

底

ハンドル



必ずお守りください。

- この製品は、飲料物を入れての保温・保冷を目的としたものです。それ以外の用途にはご使用にならないでください。
- 漏れやあふれは、他のものを汚す原因となります。
- ご使用になるときは、飲料の変質・変色、製品の故障や汚れを防ぐために、下記の事は必ずお守りください。

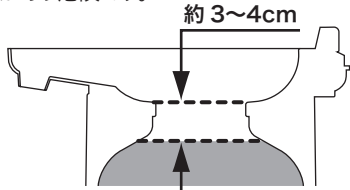
- 乳幼児の手の届く所には置かないでください。また、いたずらには充分注意してください。やけどやけがの原因となります。



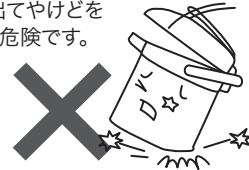
- ストーブやコンロなどの火のそばに近づけないでください。又は直射日光の当たる場所に置かないでください。変形・変色の原因となります。



- 飲料物は肩(口がね)の開口部から約3~4cm下で止めてください。満量にすると、上ぶたを閉めるときにあふれることがあります危険です。



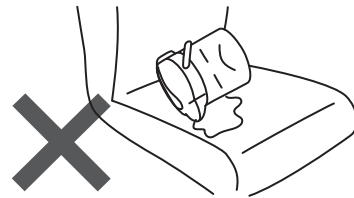
- 倒したり落としたりぶついたり、横転させたり、強い振動(特に上下の振動)や衝撃を加えないでください。変形して保温不良など故障の原因となります。また飲料物が出てやけどをする恐れがあります危険です。



- 持ち運びは必ずハンドルを持って移動してください。レバーや上ぶたを持ったり、傾けたり横にして持たないでください。レバーが折れたり、漏れ、やけどや汚れの原因となります。



- 自動車内に持ち込まないでください。飲料物が出て、やけどや汚れの原因となります。



- 次のものは絶対に入れないでください。

■ドライアイス・炭酸飲料や牛乳・乳飲料・果汁など腐敗しやすいもの

成分に含まれる炭酸ガスや、腐敗により発生したガスにより、内圧が上がり飲料物が吹き出したり、上ぶたや中栓などが破損する恐れがあります。

■みそ汁・スープなど塩分を含んだものの長時間保温・保冷

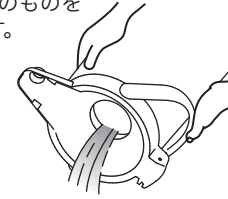
中びんにはステンレス鋼を使用していますが、長時間放置したり、成分が付着したままになっているとサビが発生し、保温・保冷効力が損なわれるおそれがあります。

■果肉・お茶の葉

詰まったり、漏れの原因となります。



- 飲料物を捨てるときは必ず上ぶたと中栓を取り外し、注ぎ口を横に向けて捨ててください。注ぎ口が下を向いていると、注ぎ口から飲料物が出てやけどや他のものを汚す原因となります。



- 本体や上ぶたのまる洗い、つけ置き洗いは絶対しないでください。水が侵入し、サビが発生したり、他の物を汚す原因となります。



- ご使用の際は、中栓が正しく取り付けられている事を確かめ、上ぶたを確実に閉めてご使用ください。中栓が正しく取り付けられていなかったり、上ぶたが閉まっていないと、正常に作動しません。また、漏れや故障の原因となります。

- 飲料物が少ないときは、プッシュレバーを強く押さないでください。

注ぎ口から飲料物が飛び散ることがあります。

- 熱いものを注ぐ時は、プッシュレバーを勢いよく押さないでください。

飲料物が勢い良く出て、やけどなど危険です。

- 中栓の煮沸はしないでください。

変形し、漏れなど故障の原因となります。

- 分解修理はしないでください。

故障や事故の原因となります。

- 飲料物の保温・保冷以外には使用しないでください。

- この製品は底が回転しますので、飲料物を注ぐときは、本体が回らないよう充分注意してください。やけどの恐れがあります。

使用上のご注意とお願い

- 熱いやかんをプラスチック部分に触れさせないでください。傷や変形の原因となります。

- 氷を入れる場合は先に飲料物を入れ、小さく砕いた氷をすべらせるようにして入れてください。

- シンナー・ベンジン・化学ぞうきん・みがき粉・たわし・クレンザー・台所用以外の洗剤・塩素系漂白剤などは使用しないでください。キズがついたり、サビ・故障の原因となります。

- 熱いお茶を入れて保温した場合、お茶の色が変わることがあります。中びん内にはお湯を入れ、お茶の時は急須等をご使用ください。

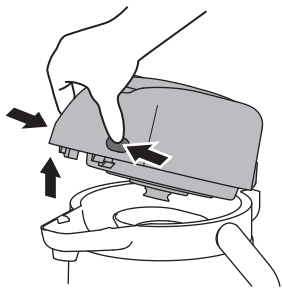
- お茶、又は糖分・塩分を含んだものを入れて使用した後は、熱湯を入れて給湯を繰り返し、充分にお手入れしてください。

正しい使い方

初めてお使いになるときは、必ず中びん・中栓・注ぎ口などをぬるま湯などで洗い、清潔にお使いください。
ただし、丸洗いはしないでください。
使いはじめはプラスチックの臭いがありますが、ご使用とともに少なくなります。

① 上ぶたを開け、中栓を取り外す。

- ・プッシュレバーが下がっている事を確認して、上ぶた開閉ボタンを内側方向に押えながら上ぶたを持ち上げてください。
- ・中栓の上部を持って、ゆっくりと引き上げながら取り外してください。



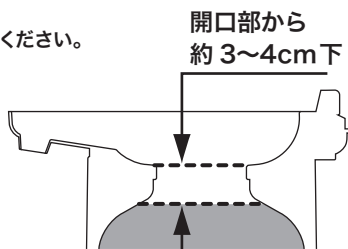
② 飲料物(お湯・冷水など)を入れる。

- ・飲料物は、図のように肩(口がね)の開口部から約3~4cm下で止めてください。

[注意]

入れすぎると、中栓を取り付けたときや上ぶたを閉めるときにあふれたり、注ぎ口から出たりする事があり危険です。

飲料物を入れる前にあらかじめ少量の熱湯(保温の場合)または冷水(保冷の場合)を入れ、約1分ほど予熱・予冷しておくより効果的です。予熱・予冷後は、その熱湯・冷水を捨ててから飲料物を入れてください。

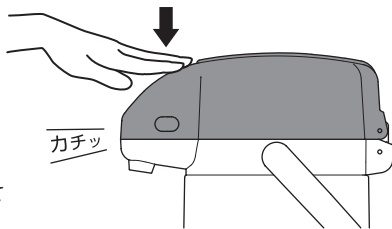


③ 中栓を取り付け、上ぶたを閉める。

- ・中栓の注ぎ口が本体の注ぎ口に合うように確実に取り付けます。
- ・上ぶたは「カチッ」とう音がするまで確実に閉めます。

[注意]

- ・上ぶたを閉めるときは、プッシュレバーを押さないでください。
- ・プッシュレバーが上がった状態で上ぶたを閉めると、飲料物が出てやけどや他のものを汚す原因になります。

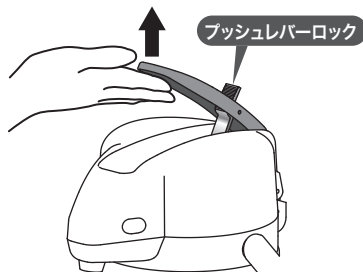


④ プッシュレバーを上げ、プッシュレバーロックをセットする。

- ・プッシュレバーは、プッシュレバーロックが上ぶた内部の段差にセットされるまで確実に持ち上げてください。

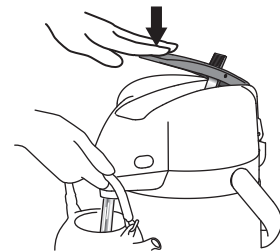
[注意]

- ・プッシュレバーが確実にセットされていないと、給湯できなかつたり、けがや故障の原因になります。



⑤ プッシュレバーを押し、飲料物(お湯・冷水など)を注ぐ。

- ・急須やコップを注ぎ口の下に近づけ、静かにプッシュレバーを押し下げてください。

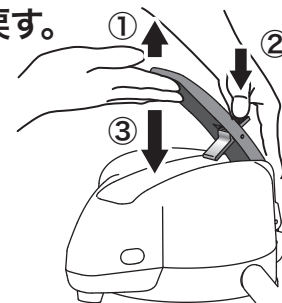


⑥ 注ぎ終わったら、プッシュレバーを元に戻す。

- ① プッシュレバーを一度持ち上げます。
- ② プッシュレバーロックを倒してロックを外します。
- ③ そのまま静かにプッシュレバーを下ろします。

[注意]

- ・注ぎ終わったら必ずプッシュレバーを元の位置に戻してください。
- ・プッシュレバーロックは確実に外してください。
- ・プッシュレバーロックがセットされたまま、プッシュレバーを無理に戻すと、注ぎ口から飲料物が出て危険です。また故障の原因になります。



⑦ ご使用後、飲料物を捨てる場合

- ・飲料物を捨てるときは必ず上ぶたと中栓を取り外し、注ぎ口を横に向けて捨ててください。

[注意]

- ・注ぎ口が下を向いていると、注ぎ口から飲料物が出てやけどや他のものを汚す原因になります。

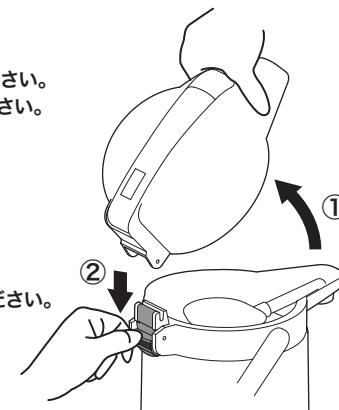


● 上ぶたの外し方、つけ方

- ① 上ぶた開閉ボタンを下方に押さえながら、上ぶたを持ち上げてください。
- ② 上ぶた着脱レバーの下の方を押し、そのまま上ぶたを取り外してください。
- ・上ぶたを取り付けるときは、逆の手順で確実に取り付けてください。

[注意]

- ・上ぶたが確実に取り付けられていないと、正常に作動しません。



● 中栓の取り付け方

- ・中栓パイプの先端と注ぎ口を合わせ、開口部に確実に取り付けてください。

[注意]

- ・中栓が確実に取り付けられていないと、空気が漏れて、正常に作動しない事があります。

お手入れの方法 1

- 中びんに残った飲料物を捨て、毎日簡単なお手入れをしていただくことが、いつまでも清潔にご愛用いただくコツです。
- お手入れをおこたったり、飲料物を長い間入れたままにしておきますと、汚れが落ちにくくなります。
- 食器洗浄機・食器乾燥機などの使用はしないでください。変形や、漏れの原因になります。
- シンナー、ベンジン、化学ぞうきん、みがき粉、たわし、クレンザーなど、台所用中性洗剤以外の洗剤や、塩素系漂白剤は使用しないでください。キズがついたり、サビや変形・変色、故障の原因になります。
- スポンジや布は柔らかいものを使用してください。
- お茶、又は糖分や塩分を含んだものを入れた後は、充分にお手入れをしてください。
- 他の物と一緒にお手入れするときは、製品に傷がつかないようにご注意ください。

上ふた・本体

- ・布(台所用中性洗剤を入れた水に浸し固くしぼったもの)でふきとってください。
- ・丸洗い、つけ置き洗いは絶対にしないでください。すきまから水が浸入し、サビが発生する事により、保温効力が損なわれる事があります。また、浸入した水が使用中に漏れて他のものを汚す原因となります。
- ・注ぎ口等が汚れると、しずくが落ちることがありますので、汚れをきれいにふきとってください。

中びん

- ・お湯でうすめた洗剤液を柄のついたやわらかいスポンジブラシに含ませ、ていねいに洗ったあと、中栓を取り付け、プッシュレバーを繰り返し押しして洗剤液を流し出してください。

中びんにはステンレス鋼を使用していますが、水質や不純物などにより「サビのような赤い斑点」や「ザラザラしたもの」が付着する場合があります。

このような場合は、市販のクエン酸をぬるま湯でうすめて入れ、約2～3時間放置した後、柔らかいブラシなどできれいに洗い、水で充分にすすいでください。

中栓

- ・中栓を取り外し、お湯で薄めた洗剤液の中で、柔らかいスポンジを使用して洗ってください。
- ・洗い終わったら、中びんにお湯を入れ、プッシュレバーを繰り返し押しして、洗剤液をよくすすいでください。
- ・中栓ゴムを取り外して洗ったあとは、「中栓ゴムの取り付け方」に沿って、確実に取り付けてください。中栓ゴムが確実に取り付けられていないと、エアー漏れが発生し、飲料物が出ない事があります。

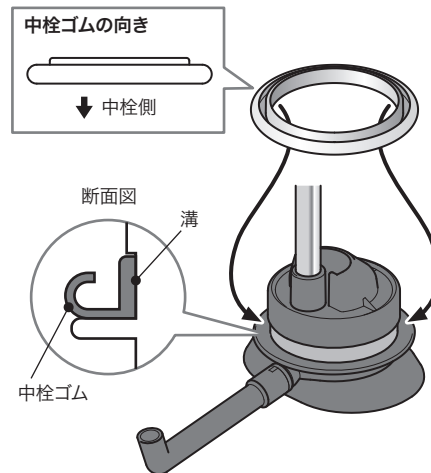
揚水パイプ～中栓パイプ内部

- ・中びんにお湯でうすめた台所用洗剤を入れ、プッシュレバーを繰り返し押しします。
- ・洗い終わったら再び中びんにお湯を入れ、プッシュレバーを繰り返し押しして、洗剤液をよくすすいでください。

お手入れの方法 2

中栓ゴムの取り付け方

中栓ゴムを取り付けるときは、中栓ゴムの向きが正しい事を確認し、右図のように中栓の溝にきっちりと取り付けてください。逆に取り付けると飲料物が出ない事がありますので充分注意してください。



中栓について

- 中栓は消耗部品です。ご使用にともない傷みますので、1年をめやすにご確認ください。中栓が傷んだまま使用を続けていると、エアー漏れや故障の原因になりますので、早めの交換をおすすめします。
- 交換の際は、品番をご確認の上、お買い上げの販売店又は当社のお客様相談室までご連絡いただくか、当社ホームページのお客様サポート(消耗品パーツの購入)よりお買い求めください。

こんなときは…

長期間使用しないときは…	・上ふた・本体・中びんなどの汚れを落とし、乾いた布で拭き、自然乾燥させてください。特に中びんは充分乾燥させてください。
飲料物が漏れる	・中栓や中栓ゴムの取付方向や位置、浮きが無いか確認してください。 ・中栓ゴムが汚れていたり、劣化していないか確認してください。 ・飲料物を入れすぎていないか確認してください。
中栓や中びんからにおいがする	・中栓や中びんに汚れが付着していないか確認してください。
保温・保冷がきかない	・充分に熱い(冷たい)飲料物を入れているか確認してください。中びんを予熱(予冷)をすると効果的です。 ・中びん内の飲料物の量が少なくないか確認してください。飲料物の量が少ないと、保温・保冷効力が弱くなります。

お問い合わせ先

お問い合わせ品番

AML型

品質には万全を期しておりますが、万一不具合な点、その他故障などがございましたら、使用を中止してお求めの販売店が当社お客様相談室までお問い合わせください。お問い合わせの際は、必ず本体底部に記載されている品番をお確かめください。

お客様相談室

TEL : 06-6961-5885 FAX : 06-6969-6692

受付時間 : 9 : 00 ~ 17 : 00 (土・日・祝日・年末年始等を除く)

ホームページからもお問い合わせいただけます。☎ <http://www.allgo.co.jp>

オルゴ株式会社

本社 〒538-0044 大阪市鶴見区放出東1-4-2